



国土交通省
四国運輸局

Press Release

令和7年9月19日
四 国 運 輸 局

in 高松市立亀阜小学校

「バリアフリー教室・バスの乗り方教室」を開催します

高齢者、障害者等が安心して日常生活や社会生活が出来るようにするためには、施設整備（ハード面）だけではなく、高齢者、障害者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が重要です。

このため、四国運輸局では、疑似・介助体験等を通じてバリアフリーについての理解を深め、意識を醸成するとともに、公共交通機関であるバスへの理解と関心を高め、バス利用の促進を考える一つの機会とするため、小学生を対象に本教室を開催しており、今般、高松市立亀阜小学校において、以下のとおり実施しますのでお知らせいたします。



【教室の概要】

- ・ 名 称：「バリアフリー教室・バスの乗り方教室（高松市立亀阜小学校）」
- ・ 開催日時：令和7年9月26日（金）13：30～15：30
- ・ 場 所：高松市立亀阜小学校
- ・ 参 加 者：高松市立亀阜小学校5年生
- ・ 実施内容：バスの乗り方教室、視覚障がい者疑似・介助体験、
車いす利用者疑似体験等
※詳細は、別添タイムテーブルのとおり
- ・ 主 催：国土交通省 四国運輸局
- ・ 協 力：全国脊髄損傷者連合会香川県支部／高松市社会福祉協議会
ことでんバス株式会社

※ 教室開催当日に取材を希望される方は、
9／25（木）までに四国運輸局共生社会
推進課へご連絡をお願いします。

※ 個人情報保護の観点から、児童を撮影する
際にはご配慮いただく点がございます。

【問い合わせ先】

四国運輸局交通政策部共生社会推進課

森、近藤

TEL：087-802-6727

【バスの乗り方教室、車いす利用者疑似体験、視覚障がい者疑似・介助体験】

1. バスの乗り方教室

バスに実際に乗り込みながら基本的な乗り方などを学習します。

また、車いす利用者がバスに乗降するときの様子を見学します。



2. バリアフリー教室

アイマスクを使った視覚障がい者疑似・介助体験では、2名1組で介助者と疑似体験者となり、視覚障がい者の移動を体験します。

車いすを使った疑似体験では、様々な障害物を越えながら体験コースを回ります。

体験を通じて、視覚障がい者や車いす利用者の大変さを感じていただき、介助の仕方を学習いただきます。



3. 閉講式等

講師から教室の感想や児童に今後望むことなどをお話しいたします。

最後に受講した児童に修了証の授与を行います。



